



～84日間～ 充実の2学期

今日で84日間の2学期が終了しました。終業式に臨んだ子どもたちは、2学期を振り返りながら充実感・満足感いっぱいの表情で話を聞きました。以下に終業式で子どもたちに話した内容を掲載します。

4ヶ月前に行った始業式。そのとき、次のような話をしました。

『楽しみにしていることや挑戦してみたいことをもって生活していると 皆さんの 生活が豊かになります。幸せがやってきます。そして、皆さん一人一人の体と心が一番成長します。それが2学期です。』と・・・

もう一度、今言ったことを3つに区切って話します。よく話を聞きながら自分の姿を振り返ってみましょう。

- 1つ ■ 楽しみにしていたことが実現しました
- 2つ ■ 挑戦してみたいことに挑戦できました
- 3つ ■ 自分の中で成長したと思えることがありました

どうでしたか。当てはまるところが1つでもありましたか？

当てはまるところが1つでもあったという人がいたら校長先生は嬉しいです。

ないな～と思っている人は気付いていないだけかもしれません。

今学期は、熊騒動やインフルエンザの流行などで学校・学年・学級閉鎖などもありましたが、皆さんの暮らしぶりを見て、様々なところで成長しているなど校長先生は感じています。

例えばあおぞら学級は、みんなで取り組んでいるあおぞら屋台。

1年生は、幼稚園や保育園と交流した生活科の秋を楽しもう集会。

2年生は、掛け算九九名人を目指して猛特訓した算数の学習。

3年生は、ビバテラスにある「みどりのゆび」との交流学習。

4年生は、素敵な歌声がみんなの心に響いた連合音楽会の取り組み。

5年生は、兜山登山やキャンプファイヤーで盛り上がった林間学校。

6年生は、自分たちで調べ、計画し、取り組んだ修学旅行自主研修。それに卒業アルバム作り。

他にも皆さんがいつも大切にしている宝積活動や全校で取り組んだ音楽集会や校内マラソンなどこの2学期も、様々なことに一生懸命取り組んできました。だから皆さん一人一人が成長することができた2学期だったと校長先生は断言します。



さて、明日から冬休みが始まります。1月14日までの21日間。楽しみですね。

そこで校長先生から皆さんに挑戦してもらいたい課題を2つ出します。

とっても難しいです。**ポイントは、「相手を思いやる！」**です。

1つめの課題は……あいさつ です。

2つめの課題は……お手伝い です。

な～～～～～んだと思っている人たち、まだですよ！

この2つを毎日続けましょう。

そして、この課題は人に言われてやったのは▲です。

相手を思いやって 進んでやり続けることがポイントです。

家でできる宝積活動です！

1年生さんは難しいかもな～～～ 6年生さんは簡単すぎたでしょうか…



最後に、玄関前に掲示してある『思いやり標語コンクール』から2つ紹介します。

6年 小岩明豊(あきと)さんの作品 「思いやり 心に届く 温かさ」

2年 菊池咲希(さき)さんの作品 「ほうじゃくを たくさんやって きもちいい」

来年の1月15日、皆さんに会えるのを楽しみにしています。

それでは、よいお年を…。

二学期を振り返って…

二学期をふりかえって

四年二組 中村 紅璃

私が二学期がんばったことは二つあります。

一つ目は、連合音楽会です。朝練に毎回おくれずに参加しました。学年へいさで本番には出られなかったけど、四年生だけの歌の発表会では、今までで一番きれいな声で歌うことができました。

二つ目は、漢字練習です。毎日の一人勉強では、一マス一文字で漢字を書くのをがんばりました。その結果、漢字五十問テストでは、良い点数が取れてうれしかったです。冬休みに楽しみなことは、友だちと遊ぶことです。お家で私の誕生日パーティーをする予定なので、今からワクワクしています。

三学期は、四年生のまとめの学期として、なりたい自分に近づけるように生活も学習もがんばります。



二学期をふりかえって

二年二組 田鎖 颯大

ぼくが二学期がんばったことは、二つあります。

一つ目は、マラソン大会です。どうしてかと言うと、一年生のときに十いでくやしなかったからです。そこで、ぼくは、マラソンぐんぐんでかならず五周走ったり、休みの日に近くの公園でれんしゅうしたりしました。そのけっか、目ひょうのベスト四に入ることができてうれしかったです。

二つ目は、かけ算九九です。スラスラ言えるように、お風呂で言ったり聞いてもらったりしてたくさんれんしゅうしました。三学期もべんきょうもうんどうもがんばりたいです。

冬休みに楽しみなことは、いとこの家にとまりに行くことです。みんなで雪遊びをするのが楽しみです。



校内

「思いやり」
標語コンクール

最優秀賞

思いやり

勇気を出して

やってみよう

五年 下屋敷 実月

優秀賞

思いやり

見えないけれど

届いてる

六年 堰合 陽大

JRC委員長賞

雨の日も

やさしさあれば

にじがさす

六年 中沢 逞馬

そうじ特別賞

ぜんこうが

きれいにそうじ

うれしいな

二年 おく寺 さら

宝積特別賞

宝積だ

小さなことから

がんばるぞ

五年 佐藤 羽紗

宝積桜～11月の花ことば～



- 「手伝いますか？」その一言のおかげでとってもたすかります。そして、「心」も温かくなります。いつも「ありがとう!」
- 朝の音楽練習の時、CDや歌詞の準備がされていたり、自分たちで時計を見て移動したり、ステージの上に椅子を出したり・・・自分で考え、自分から行動する姿が素敵です。
- 低・中学年の人の中で、早朝から落ち葉掃きに取り組んでいる人がいます。やり方を教えるとどんどんうまくなりました。上手になるともっとやりたくなります！学校がきれいになります。気持ちがいいです。皆の宝積の心がすくすく育っていきます。よい取り組みが伝染していく本小の朝は、今日も気持ちいいな～～～。

※まだまだ素敵な花ことばが咲いています。来校の折にご覧下さい。